

(令和4) 年度 児童館事業年間活動報告書 (京都市西野) 児童館

	活動名	実施回数	参加人数										合計	内 容	成 果 と 課 題			
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア								
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人						
基 本 活 動	③行事活動																	
	・児童館ルール説明会																児童館のルールやおもちゃの使い方など、児童館での約束を知る	
	・交通安全教室	1	0	0	62	1	19	0	2	0	0	0	84			山科警察署の交通課の方による集団下校時の危険箇所や交通ルールについて講話と見送り	集団帰宅をする際の意識づけをすることができた。	
	・七夕会	1	0	1	65	0	10	0	0	0	0	0	76			世界の七夕伝説についてペープサートで話を聞く	季節感が味わえ、子ども達は喜んでた。今後も続けていく。	
	・夏のおたのしみ会	1	0	0	66	0	18	0	0	0	0	0	84			高学年クラブによるコーナーやゲームコーナーなどを自由にまわる	高学年クラブを中心とした夏らしい楽しい行事を実施することができた。	
	・クリスマス会	1	0	3	58	2	7	0	2	0	0	0	72			高学年クラブ企画のみんあそびや、クリスマス工作をする	高学年が中心となり、楽しい内容で実施できた	
	・お正月あそび	2	0	0	66	1	10	0	0	0	0	0	77			季節のあそびやお正月ならではの遊びを知る	季節感を味わいながら、楽しんで参加していた。子ども達の遊びの幅が広がった。	
	・かるた大会	1	0	2	21	0	0	0	0	0	0	0	23			トーナメント戦でかるたを実施し、各学年で上位3名を決めて表彰	子どもたちの関心意欲が高く、真剣に取り組んでいた。今後も実施したい。	
	・3月お楽しみ会	1	0	0	47	0	3	0	0	0	0	0	50			お手玉、けん玉、ダンスの発表を楽しむ	今年度最後の行事として締めくくりの行事となった。	
	・避難訓練(火災)	2	0	0	81	0	4	0	0	0	0	0	85			火災時を想定したの避難訓練	子どもだけでなく、職員の動きも確認できたのでよかった。	
	・避難訓練(地震)	2	0	0	44	0	0	0	0	0	0	0	44			地震発生時の避難と避難時の経路確認	2回目は実施日を公表せず、抜き打ちで行なったが混乱なく取り組めた。	
	・避難訓練(不審者)	2	0	1	66	0	6	0	0	0	0	4	77			児童館に不審者が侵入した時の対処と避難の訓練	地域のスクールサポーターの方と連携して取り組めた。	
	・避難訓練(地震・火災・台風)	2	0	0	51	0	0	0	0	0	0	0	51			地震発生後火災が起きた場合の避難方法について確認。台風が近づいていたため、併せて台風についても話をする	クイズや掲示物を使い楽しく学びながら実施できた。	
	・避難訓練(水害)	2	0	0	41	0	0	0	0	0	0	0	41			大雨洪水警報が発令した場合の訓練。	視覚的教材(映像)を用いて、わかりやすく学ぶことができた。	
	・芽てきはく	2	0	1	87	0	8	0	0	0	0	0	96			児童館利用者(地域の方言む)の特技を生かす事業。今年度は「生き物の生態」と「英語のおはなし」	保護者の特技を披露することで、その児童がごくごく喜んでた。地域関係を生かせるよい事業なので今後も続ける。	
	・おはなしタイム	10	0	0	186	0	4	0	0	0	0	0	190			職員による絵本の読み聞かせ	おはなしの世界にふれる機会になっている。クラス担当や子どもたちが読み手として参加できるといい。	
	・節分会	1	0	0	24	0	0	0	0	0	0	1	25			節分にまつわる話を聞いた後に鬼が登場する	伝統行事を学び体験できる貴重な機会。今年度は角役を地域の方にお願いし、交流もできた。	
	・オンライン将棋大会	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2			オンラインでの将棋大会の参加。	オンラインで他館の子と対戦することで、他館との交流にもつながった。	
	④クラブ活動																	
	・将棋クラブ	18	0	62	106	1	5	0	0	0	0	2	174			将棋の指し方を学び、クラブ員同士で対戦する	低学年を中心に子どもたちの興味関心が非常に高い。自主的に活動できている。	
・高学年クラブ	34	0	0	0	37	67	0	0	0	0	0	104			児童館行事の手伝い、コーナーの企画・準備・当日の運営など	自分たちで決めたことを最後まで責任をもって取り組んでいる。訓練にも乗るの楽しさを体験している様子が見られた。		
・チャレンジクラブ	20	0	8	273	0	13	0	0	0	0	0	294			けん玉・お手玉・なわとびの検定	検定に向けてがんばって練習している姿が見られた。次年度も続けていく。		
・ハンドメイドクラブ	10	0	41	26	7	10	0	0	0	0	0	84			細やかな制作活動を楽しむ	検定日に楽しみに参加する子どももいた。低学年も参加できるようにしたい。手芸活動が実施できなかった。		
・きりスクラブ	7	0	8	10	4	3	0	0	0	0	0	25			カッターナイフを使って紙を切り、作品を作る	クラブ員が熱心でほとんど欠席がなかった。作品の掲示ができてよかった。		
⑤地域交流促進活動																		
合 計	120	0	127	1320	53	187	0	4	0	0	7	1649						
推 進 活 動																		
	合 計																	
子ども育成機能 合 計	120	0	127	1320	53	187	0	4	0	0	7	1649						

*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。
 推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。
 指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

(令和4) 年度 児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書 (京 都 市 西 野) 児 童 館

活動名	実施回数	参 加 人 数										内 容	成 果 と 課 題	
		乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア					合計
			自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人			
1乳幼児とその保護者を対象とする活動														
①乳幼児クラブ活動														
・もりもりクラブ	27	131	0	0	0	0	0	119	0	0	0	250	年度内に2歳になる幼児とその保護者を対象とした登録制クラブ。	登録者のニーズに合わせて活動できた。園に通う方が多く登録者が集まりにくい。
・けるちゃん	22	188	0	0	0	0	0	180	0	0	0	368	1歳前後の幼児とその保護者が対象。体操・手あそび・読み聞かせや設定あそびなどを実施。	アンケートの実施や活動の様子を掲示を通して、参加者の思いを知りモチベーションアップにつながった。
・おたまちゃん	22	127	0	0	0	0	0	126	0	0	0	253	0歳から1歳の乳児と保護者を対象。ふれあいあそびや設定あそびを実施。	継続の参加者が多く、よい雰囲気で行なえた。実施していきたい。
②乳幼児広場の活動														
→ランチデー													児童館で昼食を取れる日。児童館より1杯20円で飲み物もを提供。	感染拡大防止に伴い中止
・ペンギン広場	83	370	0	0	0	0	0	336	0	0	0	706	児童館の大型遊具などで自由にあそび。	利用者が多く、ニーズが大きい活動。今年度途中から準備のため活動時間を変更した。余裕をもって利用者を迎えることに繋がった。
2家族参加を促す活動														
・産後ケア	12	36	0	0	0	0	0	34	0	0	14	84	元幼児クラブの保護者が講師になり、参加者に産後の身体ケア方法を伝授。その間、子どもは別室にて民生委員の方や社協の方にお手伝いいただき託児する。	参加者が満足して帰られている。実施月によっては、参加者が少ない時もあるため、引き続きしっかり広報していく。
・アタッチメント&ベビーマッサージ	12	40	0	0	0	0	0	50	0	0	0	90	触れることの大切さを知ってもらい、親子の絆を深める。	継続して参加される方が多く、和気あいあいとした雰囲気の中で楽しまれている。
・リトミック	12	76	0	0	0	0	0	90	0	0	4	170	音楽活動を通して親子の絆を深める。	申し込みが定員いっぱいになるほど人気の活動。にぎやかに楽しまれている。
・べったんアート	8	81	0	0	0	0	0	76	0	0	0	157	手形・足形をつかった作品づくり	参加者が多く、需要の高さを感じる。入気の高さ故月齢がさまざまに対応が難しい時がある。
・スクラップ教室	1	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	4	いろいろな方法でスクラップブックの制作を行なう。	専員を使った制作に限られるため準備が大変。同じような活動は他クラブでも実施しているため、今年度いっぱいでは廃止とする。
・食育講座	2	12	0	0	0	0	0	12	0	0	0	24	講師の方による講演を実施。	食に関して興味関心がある参加者が多く好評
・おしゃべりサロン	10	37	0	0	0	0	0	34	0	0	8	79	同室で託児しながら、お母さんの悩み事など気軽に話せる場を提供。	コロナ禍でお母さん同士の交流が生まれにくい昨今、貴重な機会となっている。
合 計	211	1100	0	0	0	0	0	1059	0	0	26	2185		
子 ども 家 庭 支 援 活 動	(3)子育て家庭相談・援助活動	子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路				件数	相 談 内 容			件数	つないだ機関等	件数
		乳児	0	児童館にて直接受理				0	健全育成問題			0	児童相談所	3
		幼児	0	児童相談所				3	家庭養育問題			3	保健所	0
		小1～3年(自由来館)	0	保健所				0	成長・発達問題			0	子ども支援センター	3
		小1～3年(学童)	3	子ども支援センター				3	教育問題			0	幼稚園・保育園	0
		小4～6年(自由来館)	0	主任児童委員				0	非行・問題行動			0	小学校	3
		小4～6年(学童)	0	その他				0	その他			0	中学校	0
		中学生	0	{				0	{			0	総合支援学校	0
		高校生	0	{				0	{			0	その他 { }	0
		件数 計	3	-				6	-			3	-	9
(4)子育てグループを育成・支援する活動	グループ名	構成人数	活 動 内 容				育 成 ・ 支 援 内 容			成 果 と 課 題				
推 進 活 動	(5)子育てと健全育成に関する啓発活動	活動名	実施回数	活 動 内 容				成 果 と 課 題						

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動(①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動)(2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。

地 域 福 祉 促 進 機 能	基 本 活 動	(4) 児童館を支える地域 組織作り	組織名称		構成団体・個人		会議／取組頻度	議題／取組内容	成果と課題
			・子育て支援部会		京都市社会福祉協議会		1回	・4ヵ月健診について ・各館の乳幼児事業・来館者 人数の現状について	・コロナウイルス感染拡大 防止に伴い、実施できな かった。
	推 進 活 動	(5) 地域への施設提供	会場提供・備品貸出等		使用目的		提供先(団体・機関等)		成果と課題
推 進 機 能	(6) 地域調査活動	調査名	調査目的	調査対象	調査主体	調査方法	成果と課題		
							<ul style="list-style-type: none"> ・利用しやすい曜日を聞き、集まりやすい曜日を把握し日程調整を行ない、参加が増えるようにしていく。 ・こんな行事を増やしてほしいなど、保護者のニーズに応じた内容も取り入れ、参加者に満足してもらえるように今後も工夫していく。 ・利用者の意見も積極的に取り入れていきながら、児童館をたくさん利用してもらえるように今後も取り組んでいく。 		

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広 報 活 動	・児童館だより	毎月	地域住民 小学校全児童 乳幼児保護者など	・各地域への回覧 ・小学校各クラスに配布	・毎月の行事の広報や申し込み受付日の記載	地域の回覧と小学校で配布していただき、情報が広く周知されてよい。実際に回覧をみて参加された方もおられた。今後も継続していく。
	・学童クラブだより	毎月	学童クラブ登録児童・保護者	・学童クラブ内で配布	・毎月の行事日などの記載	子ども達のあそびの様子を分かりやすく記載し、楽しんで目を通してもらえるように作成できた。
	・乳幼児さんの活動案内	年1回	乳幼児保護者	・乳幼児行事時に配布	・乳幼児向けの事業の紹介と内容を細かく記載	初めて利用する方が理解できるように、紹介と内容を細かく記載してよかった。継続していく。
	・毎月の行事の案内	毎月	利用者や地域の方々	・西野児童館入口前の掲示板に掲載	・毎月の行事案内	掲示板に掲載することで、児童館を利用したことがない方でも見ることができるのでよい。QRコードから児童館ホームページにつながるように掲示をし、メモなどを持っていなくても、予定を見ていただけるようになった。
	・毎月の行事の案内	毎月	利用者や地域の方々	・京都市児童館ホームページに掲載	・毎月の行事案内	必要に応じて頻繁にホームページの更新を行なえた。